



No.156 令和7年4月10日
札幌市立鴻城小学校
開放図書館だより

お問い合わせ
TEL770-5151

学校地域図書館開放事業(開放図書館)とは

★子ども及び地域の読書活動を盛んにすること

★読書を通じて子どもと大人、大人相互の交流の場を広げること

★地域社会の教育力の向上に役立てること

★生涯学習の場を提供すること

などを目的に、札幌市教育委員会がPTAに事業を委託し、日常活動は開放図書と地域ボランティアが行なっています。児童書だけでなく、趣味の本や話題の新書などの一般書も取り揃えており、幼児から大人まで、どなたでも借りることができます。ひとり2冊、2週間の貸し出しです。初回のみカウンターにて申込用紙の記入が必要です。

貸し出し

借りたい本をカウンターへお持ちになり、お名前を教えてください。エコバッグのご用意をお願いします。

返却

開館日以外は学校玄関の青い返却ボックスに入れていただくか、お子様が返却することも可能です。返却場所がわからない場合はお気軽にお声がけください。

★貸し出し予約や本のリクエストも受け付けています！



ぶっくん

★開放図書館スタートです！！

新学期が始まりました。今年度の開放図書館は **4/10(木)から開館** しました！今年は雪解けも早く暖かい日も多くなってきました。お気に入りの本を探しに来てみてはいかがでしょうか。ご利用お待ちしております。

★開館日とダンボの会読み聞かせ

■:開館日

	月	火	水	木	金
4月	7	8 入学式・始業式	9	10	11
	14	15 ★ミニ児	16	17	18
	21	22	23	24 臨時休館	25
	28	29 昭和の日	30		

	月	火	水	木	金
5月				1	2
	5 こどもの日	6 振替休日	7	8	9 午前授業
	12	13 ★ミニ児	14 ★ダンボ	15	16
	19	20	21	22 臨時休館	23
	26	27	28	29	30

	月	火	水	木	金
6月	2 振替休日	3	4	5	6
	9	10 午前授業	11	12	13
	16	17 ★ミニ児 ★ダンボ	18	19	20 遠足
	23	24	25	26	27
	30	★ミニ児ダンボ:1Fミニ児童館 15:30~ ★ダンボの会:3F視聴覚室 14:35~			

★開館日について

火・木・金曜日の13時~16時まで(11月~3月は15時半まで)開館しています。

小学校の長期休業中や祝日は閉館しています。開館日は、開放図書館だより『ほんだあらんど』でご案内しているほか、学校ホームページにも記載しております。また、開館時は玄関内に開館の看板がございますのでご確認ください。

★入館時の注意事項

- ◆体調の悪い方は来館をお控えください。
- ◆連絡先が変更になっている方は司書にお知らせください。
- ◆返却のみの方はインターホンで本を返却したい旨を伝えて、玄関の左手奥にある返却ボックスへ入れてください。(利用時は中のノートにご記入をお願いします)

★2025年本屋大賞作品、多数あります

開放図書館では皆さまの読書機会を増やすべく、注目作品を多く取り揃えています。

今年も本屋大賞上位10位までの本が多数、貸出対象となっておりますので、ぜひ手にとってみてください。

※QRコードから受賞作品が見れます→



【一般書新刊】

●藍を継ぐ海 伊与原新

『藍を継ぐ海』は、科学と人間の営みを繊細に描いた短編集です。徳島の海でウミガメの卵を育てる少女、山口の伝説の土を採る元カメランなど、地方を舞台にした5編が収録。科学的知識と温かな物語が融合し、「継承」のテーマが心に響きます。第172回直木賞受賞作。

●他人屋のゆうれい 王谷晶

●謎の香りはパン屋から 土屋うさぎ

第23回『このミステリーがすごい!』大賞を受賞。大阪府豊中市のパン屋「ノスティモ」を舞台に、漫画家を目指す大学一年生の市倉小春が、友人の行動に疑問を持ち、日常の謎を解決していく連作ミステリーです。焼きたてのパンの香りが漂う中で、魅力的な空気感と味わいの心地よさが読者を引き付けます。

●風の港 再開の空 村山早紀

●禁忌の子 山口未桜

●11ミリのふたつ星 ～視能訓練士

野宮恭一～ 砥上裕将

視覚の限界を超える、心の交流を描く感動の物語。視能訓練士の野宮恭一が、視覚障害を持つ人々と出会い、「目に宿る奇跡」に向かい合います。温かい人間関係と視覚の不思議が交差する、心に響くストーリーです。

●問題。早見和真

●C線上のアリア 湊かなえ

約30年前の過去と現在が交差し、感動とミステリーが織りなす物語です。認知症を抱えた叔母のもとを訪れた美佐が、過去の秘密や家族の絆を再発見する。湊かなえの緻密な心理描写が魅力の、深い愛と絆のお話です。

●逃亡者は北へ向かう 柚月裕子



【児童書新刊】

●5分後にエモい古典文学

●ショコラ・アソートあの子からの贈りもの

●山のフルコース

山奥の不思議なレストランで、自然をまるごと味わうフルコース! 滝のスパークリングから、森のスパゲッティ、星空のデザートまで。料理はどんどん不思議になって、まるで自分がその場にいるような感覚にさせてくれます。想像力を掻き立てる、夢のような料理の旅をあなたへ。

●クリスマスイヴの木

●キラキラにかがやく宝石おりがみ

●シャードッグ・ホームズ①

ふたりといっぴき探偵団

●シャードッグ・ホームズ②

キャンディ工場のひみつ

犬のシャードッグとその仲間たちが、ふたりといっぴきの探偵団として活躍します。「ふたりといっぴき探偵団」では、シャードッグが様々な事件を解決していきます。続編の「キャンディ工場のひみつ」では、キャンディ工場に忍び込んであやしい秘密を発見! 犬の視点から描かれたユニークなミステリーが楽しめますよ。

●すごすぎる天気図防災の超図鑑

●意味がわかるとおもしろい! 世界のスゴイ絵画

●モアナと伝説の海2

●インサイド・ヘッド2

●あたしとひぐっちゃんの探偵日記 先生は誘拐犯?

●しじんのゆうびんやさん

ちいさな街の郵便局で働くガイトーとトリノス。ガイトーは手紙をもらったことがない灯台守のじいさんに特別な手紙を書いてみることに。そして、配達したトリノスも驚くその「みょうなてがみ」が、じいさんの口から「詩」として語られます。詩とは何かを探る中で、心温まる物語が広がります。

●そらのゆうえんち

●新世代究極のおりがみ/新世代至高のおりがみ

●みまもりねこ

小さな公園で、みんなを見守っているおばあさん猫がいます。彼女は、ひとりで泣いている女の子のことを心配して、星に祈ります。「どうか、そばにいらしてください」——猫の優しい気持ちが、女の子の日常に特別な変化をもたらします。

●ゴロゴロヤマネコ不動産なんだかあやしいおすすめ物件

●はりねずみのルーチカ-まいこんだフェリエの国-

●十年屋黄昏時のお客様

●魔女だったかもしれないわたし キーディの物語

●ヤービと氷獣

他多数